

2021年度IRCプロジェクト活動報告書

1. プロジェクト申請所員名

- 1-1.申請所員（漢字）：[倉部 慶太]
- 1-2.申請所員（カナ）：[クラベ ケイタ]
- 1-3.申請所員（ローマ字）：[KURABE, Keita]

2. プロジェクト名称

- 2-1.プロジェクト名称（和）：[ノス彝語の音声データのデジタルアーカイブ化]
- 2-2.プロジェクト名称（英）：[Constructing a digital archive of Nuosu Yi]

3. プロジェクト代表者（・副代表者）名・所属

- 3-1.プロジェクト代表者（漢字）：[李 勝勲]
- 3-2.プロジェクト代表者（カナ）：[イ スンフン]
- 3-3.プロジェクト代表者（ローマ字）：[LEE, Seunghun]
- 3-4.プロジェクト代表者所属：[国際基督教大学]

4. プロジェクトの参加者名・所属

- 4-1.プロジェクト参加者1（漢字）：[]
- 4-2.プロジェクト参加者1（カナ）：[]
- 4-3.プロジェクト参加者1（ローマ字）：[]
- 4-4.プロジェクト参加者1所属：[]

5. 今年度のプロジェクト活動報告

- 今年度は、すべての音声データの切り出しを完了し、有用な情報を含むアノテーションを行いました。文、単語、音節の録音など、最終的に12763個のアイテムが出来上がりました。アノテーションのノス彝語表記には国際音声記号（IPA）を用い、グロスは英語で併記しました。各アイテムにはトラッキングができるIDをつけて、その情報に合わせてメタデータをOLAC（Open Language Archives Community）の基準に従って作成しました。メタデータには(1)研究の概要；(2)ノス彝語の音声的特徴のまとめ；(3)メタデータの概要；(4)それぞれの音声に関する情報（どの様な音声か、どの話者によって発音されたものか）が含まれます。
アーカイブは四つの言語データベースに分かれています。一つ目のデータベース(ICULD0033)にはインタビューから取り出した文章を載せています。他の三つのデータベース(ICULD0034-36)にはノス彝語の単語とシラバリの録音がアーカイブされています。
また、ウェブサイトとメタデータは日本国内の研究者だけではなく、世界中の研究者が使用できるように、日本語・英語・ノス彝語・中国語の4つの言語で記述を行っています。ノス彝語のデータ処

理とノス彝語と中国語のメタデータの作成は神戸市外国語大学院のノス彝語の話者が担当しました。
このプロジェクトのロゴとウェブサイトはウェブデザイナーに発注しました。

6. プロジェクトの成果となるオンラインリソースの名称・公開URL

- 6-1.成果物1名称（日本語）：[なし]
- 6-2.成果物1名称（英語）：[Nuosu Yi Digital Archive*]
- 6-3.成果物1名称（その他あれば）：[NYDA]
- 6-4.成果物1公開URL: [<https://nyda.aa-ken.jp>]